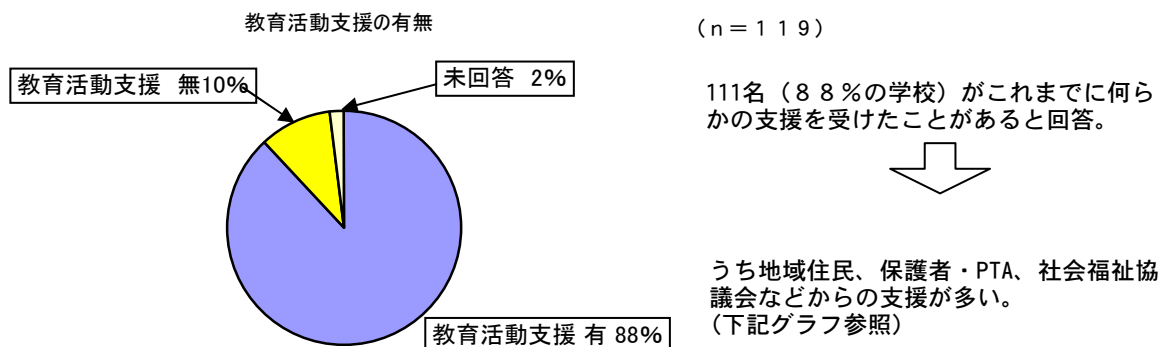


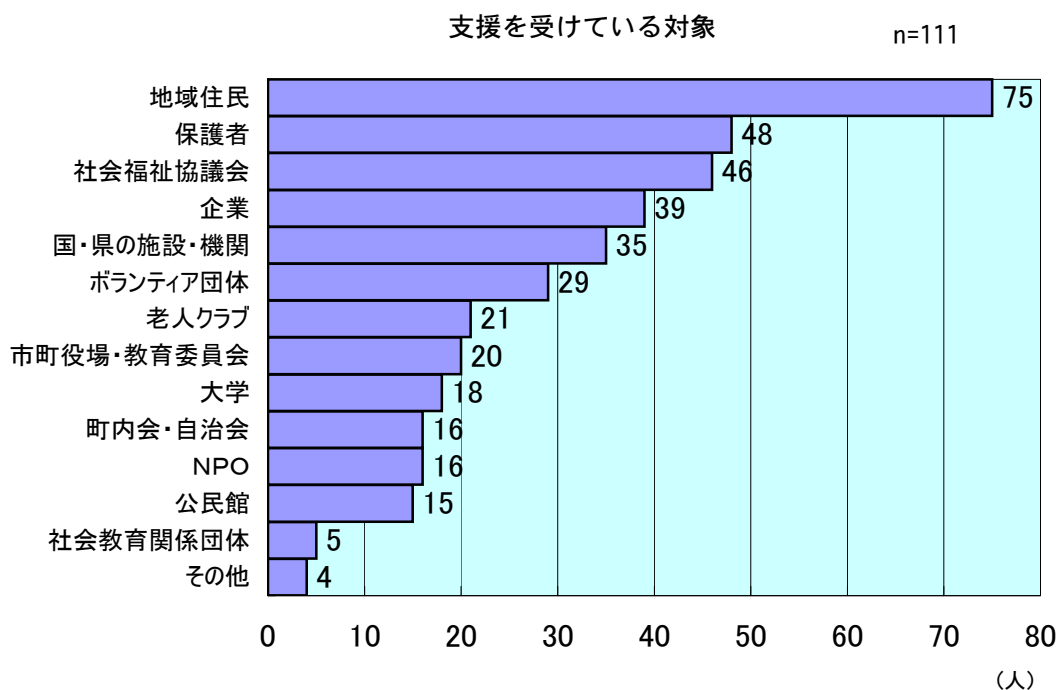
# 平成22年度「総合的な学習の時間」コーディネーター養成講座における 学校支援メニューフェアに関するアンケート集計結果

■期日：平成23年2月4日（金） ■会場：ピアザ淡海  
■対象：小・中・高等学校・特別支援学校等教員（119名より回答）

## 1 学校における地域や専門的な知識・技術をもった方々の教育活動支援の有無



## 2 どのような方々から支援を受けているか。（複数回答）



## 3 支援を受けた場合、どのような効果があるか。（複数回答）

回答の多かった順に… (n = 119)

- ①子どもたちの学習に対する意欲、関心度が高まる(93人)
- ②知識や理解、豊かな学びの広がりがある(83人)
- ③子どもと地域の人との結びつきが深まる(60人)
- ③学校と地域との連携が深まる(54人)
- ⑤学校での教育や活動が活性化する(53人)
- ⑥これからの授業の参考になる(23人)

4 学校支援を受けるにあたっての課題や問題点は何か。(複数回答)

回答の多かった順に…

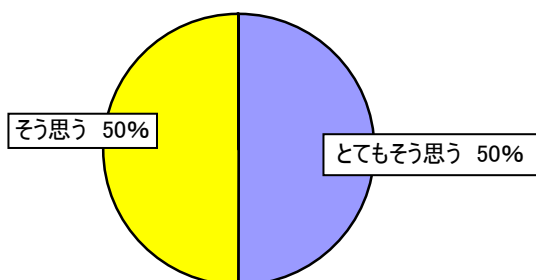
(n = 119)

- ①予算がない (75人)
- ②担当する教員の負担が増える (45人)
- ③どういう人がいるのか、わからない(42人)
- ④打ち合わせの時間がとれない(38人)
- ⑥相談する人や機関がない(15人)
- ⑤他の教員の理解・協力ががない(8人)

H21年度は、「打ち合わせの時間がとれない」が一番多かった(73人)が、H22年度は、「予算がない」が一番多くなった。

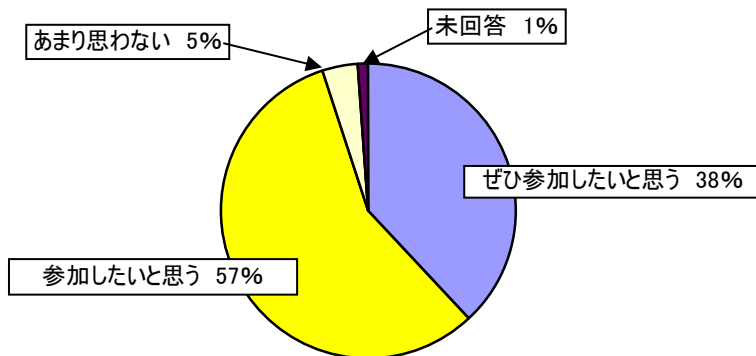
5 企業や団体等、学校外部からの支援や協力があると、教育活動がより充実すると思うか。

(n = 119)



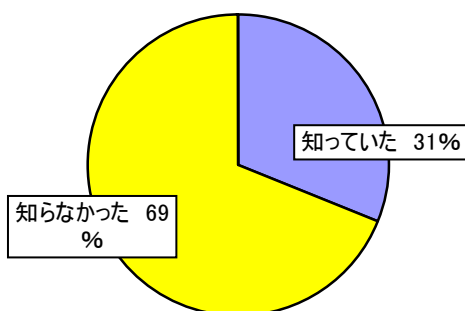
6 今回のような企業・団体等が学校支援メニューを紹介する機会があれば、参加したいと思うか。

(n = 119)



7 県教育委員会生涯学習課に配置している学校支援ディレクター・しが学校支援センター推進員を知っていたか。

(n = 119)



**地域や専門的な知識・技術をもった方々に教育活動に関わっていただく場合に、  
どのようなコーディネート希望されますか？**

**【支援体制について】**

児童の心理を理解していただける講師

学校の予算がないので、ボランティアでお願いできる場所を教えてください

理科備品を多数貸してほしい

打ち合わせ時間の確保

少ない経費で実施できるとよい

申込、書類の作成が簡単

細々とした打ち合わせや計画に時間がかかるので、そのあたりを簡素化できるとよい

学習内容に関する相談ができ、共に活動を作り上げていくこと

謝金等の金額について困ることがある

相談すること自体が楽しくなれるコーディネート

学校の要望を電話等で理解していただき、打ち合わせに来ていただけて、細かい希望も取り上げてもらえるような形式  
一定期間にわたる継続的な関わりと、施設、設備等の利用許可及び生徒の安全等への責任に関わる体制確立

**【内容について】**

今自分たち(子ども)が学習していることと、どのようにつながっているのかということを分かりやすく説明してほしい

クラブ活動(年間10日ほど)に定期的に関わってくださる講師の紹介

社会・理科などの教科学習においても、活用できる企業と関連を図っていきたい

支援者の方も子どもたちも「よかった！」と思えるプランニングをしたい。

障害のある人との交流や学校間の交流(特別支援学校と小学校など)

講話と実技の一体化で1~2単位時間

環境エコ学習、食エコ体験、電気の不思議実験室 → エコから地球環境学習

講義形式ではなく少人数の参加型の学習形態

滋賀の食文化や生活文化に関するコーディネート

金融教育について

社会福祉、食育に関する学習

科学分野に関する学習

長期休業中の学習補充

専門分野の技術を生かした生演奏や実験、体験を取り入れた授業

1時間だけの授業でなく、単元としての流れにそった専門性の生かせるものを総合的な学習として求めたい

会社の状況や進路指導にアドバイスをいただける方にきてほしい

総合的な学習の時間だけでなく、教科の充実にも役立てられるとよいと思う

**【情報提供について】**

子どもたちの教育活動、学習のねらいに直結する内容の講師をしょうかいしてほしい

できるだけたくさんの団体・企業の講師の把握が必要

## メニューフェアへ参加した教職員の感想より

### 【学校支援メニューフェアの感想】

- ・学校支援メニューフェアは、専門の方々と話ができてよかった。駐車場が無料で使えたらより良かった。
- ・ブースの数が多く、一つひとつゆっくりと説明を聞いている時間がなかった。
- ・企業の方のブースは驚くことばかりで、他の先生方、生徒にも見てほしいと思った。
- ・教師が「課題の設定」や「整理・分析」を効果的に行えるように工夫することで、より意味を持った活動になる。
- ・企業や団体、行政などの担当の方の生の声が聞けたり、話すことができたりして、参考になることが多かった。
- ・小中学生向きなものが多くて、少し残念だったが、総合的な学習の時間だけでなく、教科の中でもりようできそうなものもあり、今後の参考にしたいと思った。
- ・ブースの内容で、高校生に生かせるものが少ない。
- ・各ブースに対象校種(小・中・高など)がわかる印をつけたらわかりやすいのではないかと思った。
- ・本校のような極少人数の学校にも講師の方が来ていただけないのではないかと思った。
- ・学校支援メニューフェアの時間、もう少し長い方がありがたい。
- ・たくさんの企業や団体があり、うまく活用させることができそうだ。
- ・参考になることがたくさんあった。もっと参加していただける企業やNPOが増えることを期待している。
- ・学校支援メニューフェアは良かった。より気軽に、外部と連携がとれそうです。
- ・PTAひびきあい活動に使わせていただけそうな支援メニューがあった。
- ・メニューはどうしても単発打ち上げ花火になってしまいそうで、どのように流れの中に取り入れていくか工夫しなければならぬと感じた。
- ・学校支援に前向きな企業・団体の多さと熱意を直に感じ、ここまでその潮流が育ってきているのかと驚くとともにありがたかった。ぜひ、今後、学校の活動への取り組みを考えていきたい。
- ・できれば年度初めにメニューフェアがあれば、予定も組みやすいし、学校でも紹介しやすい。